

[illegible]

[illegible]

業務人・時間数の算定

①一般業務に係る業務人・時間数（A）の算定

$$\text{一般業務に係る業務人・時間数（A）} = a \times S^b$$

a：係数
b：係数
S：床面積の合計 m²

※官庁設計の設計業務等積算要領内
別表 1-1 による

☒ i) 一般業務に係る標準業務人・時間数（A）

1) 総 合	×	2,500	^	=	
2) 構 造	×	2,500	^	=	
3) 設 備	×	2,500	^	=	

人・時間数

②一般業務の一部を委託しない場合の一般業務に係る業務人・時間数（B）の算定

$$\text{一部を委託しない場合の業務人・時間数（B）} = \text{一般業務に係る業務人・時間数（A）} \times \text{業務細分化率（C）}$$

☒ i) 基本設計に係る業務人・時間数の算定

C：業務細分率＝	総合	%	構造	%	設備	%
1) 総 合	×		=			
2) 構 造	×		=			
3) 設 備	×		=			

人・時間数

☐ ii) 実施設計に係る業務人・時間数の算定

C：業務細分率＝	総合	%	構造	%	設備	%
(別表2-2)						
1) 総 合	0.00	×	0	=	0.00	
2) 構 造	0.00	×	0	=	0.00	
3) 設 備	0.00	×	0	=	0.00	

ii) 計 0.00 人・時間数

☐ iii) 設計意図伝達に係る業務人・時間数の算定

C：業務細分率＝	総合	%	構造	%	設備	%
(別表2-2)						
1) 総 合	0.00	×	0	=	0.00	
2) 構 造	0.00	×	0	=	0.00	
3) 設 備	0.00	×	0	=	0.00	

0.00 人・時間数

③追加業務に係る業務人・時間数の算定

- ・基本構想作成支援業務（別紙１参照）
- ・既存母子センター解体設計（別紙２参照）

②諸経費

諸経費 = 直接人件費 × 諸経費率 (標準)

×

=

円

③技術料等経費

技術経費 = (直接人件費 + 諸経費) × 技術経費 (標準)

(

+

) ×

=

円

④特別経費

特別経費 = 実情に応じて計上

- ・ 地質調査費 (ボーリング調査) / 1セット=5箇所とし、3セット (15箇所) 分
(1セット) × (セット)

円

- ・ 既存母子センターアスベスト調査、分析費 (解体設計に必要)

円

計

円

⑤設計委託料 (税抜き)

設計委託料 = ①直接人件費 + ②諸経費 + ③技術料等経費 + ④特別経費

+

+

+

=

円

(別紙 1) 基本構想作成支援業務内訳

d) 基本計構想作成支援業務

(業務概要)

(仮称)七ヶ浜町保健福祉センターの整備にあたり、本施設の活用方法(ソフト)、施設の整備場所や規模(ハード)などを基本構想として作成する。基本構想は町で作成し、支援業務では参考資料・添付資料等の根拠資料の作成、技術的観点より助言・提案など総合的な支援業務を行う。

・直接人件費内訳書

※技師C単価 円 (令和7年度単価)

①基本条件の設定支援

基本理念・基本方針の設定支援	人・日	×	円	=	円
導入機能・複合化機能の設定支援	人・日	×	円	=	円
想定規模の算定支援	人・日	×	円	=	円
建築候補地の検討・選定	人・日	×	円	=	円

②基本構想方針の設定

配置計画案の検討	人・日	×	円	=	円
構造計画の方針検討	人・日	×	円	=	円
設備計画方針の検討	人・日	×	円	=	円
什器、遊具計画方針の検討支援	人・日	×	円	=	円

③基本計画図の作成

基本計画図(平面図・立面図)	人・日	×	円	=	円
完成イメージパース(鳥瞰図)の作成	人・日	×	円	=	円

④概算事業費の算定	人・日	×	円	=	円
⑤事業手法の検討	人・日	×	円	=	円
⑥事業スケジュールの検討	人・日	×	円	=	円
⑦検討・協議会の開催支援 (人×3回程度)	人・日	×	円	=	円
⑧基本構想の取りまとめ	人・日	×	円	=	円
⑨概要版の作成	人・日	×	円	=	円
⑩各種打合せ協議 (人×6回程度)	人・日	×	円	=	円

【合計】

人・日

円

設計委託料算定の①直接人件費のd)追加業務へ計上

e) 追加業務（既存母子センター解体設計）に係る業務人・日数

（別紙2） **既存母子センター解体設計 内訳**

業務人・時間数の算定

1) 一般業務に係る業務人・時間数（A）の算定

一般業務に係る業務人・時間数（A）＝ Σ （図面1枚ごとの業務人・時間）

2) 一般業務に係る図面1枚毎の業務人・時間数の算定（図面1枚 A1）

図面1枚毎の換算図面枚数

＝ 1 ×（複雑度）×（CADデータの提供により業務量低減が図られる場合の影響度）

・改修工事の設計に係る図面1枚毎の複雑度

図面の複雑度			複雑度に係る係数
建築	A	簡易	0.60
	B	標準	1.00
	C	複雑	1.40

図面の複雑度			複雑度に係る係数
設備	A	簡易	0.60
	B	標準	1.00
	C	複雑	1.40

・CADデータの提供等により業務量低減が図られる場合の影響度

建築
影響度に係る係数
0～1.0

設備
影響度に係る係数
0～1.0

3) 一般業務に係る図面1枚毎の業務人・時間数の算定

・建築改修工事分の設計に必要となる図面1枚毎の業務人・時間数

＝ × 図面1枚毎の換算図面枚数）

・建築改修工事分の設計に必要となる図面1枚毎の業務人・時間数

＝ × 図面1枚毎の換算図面枚数）

4) 一般業務に係る業務人・時間数の算定

想定図面種別及び枚数

i) CADデータの提供により業務量低減が図られる場合の影響度を反映した図面1枚毎の業務人・時間数

※図面目録参照（建築・設備）

建築改修工事分 × 1 ＝

設備改修工事分 × 1 ＝

※追加業務算定用の業務人・時間数

ii) CADデータの提供により業務量低減が図られる場合の影響度を1.0として算出した図面1枚毎の業務人・時間数

建築改修工事分 × 1 ＝

設備改修工事分 × 1 ＝

5) 追加業務に係る業務人・時間数の算定（積算業務）

建築改修工事分 × × 1 ＝

設備改修工事分 × × 1 ＝

6) 追加業務に係る業務人・時間数の算定（基本設計）

建築改修工事分 × × 1 ＝

設備改修工事分 × × 1 ＝

設計委託料の算定

①直接人件費

直接人件費 = 業務人・日数 × 人件費単価

a) 一般業務に係る業務人・日数

	別添) 図面目録	建築/設備	時間/日	業務人・時間数
建築改修工事分	/		8 =	
設備改修工事分	/		8 =	
				人・日数

b) 追加業務に係る業務人・日数 (積算業務)

建築改修工事分	/		8 =	業務人・時間数
設備改修工事分	/		8 =	
				人・日数

c) 追加業務に係る業務人・日数 (基本設計)

建築改修工事分	/		=	業務人・時間数
設備改修工事分	/		=	
				人・日数

●直接人件費 業務人・時間数 合計

建築改修工事分 (a+b+c)				
設備改修工事分 (a+b+c)				
			合計	業務人・時間数
				↑

設計委託料算定の①直接人件費のe) 追加業務へ計上

d) 直接人件費

	業務人・時間数	技師 (c)		
建築改修工事分	×	×	=	
設備改修工事分	×	×	=	
			合計	円